



**普段乗っている自転車とは少し違った面白さ  
 東谷小学校でマウンテンバイクの体験**

東谷小学校の5、6年生を対象に、地域おこし協力隊の小崎陵司さんがマウンテンバイク講習会を行いました。小崎さんは、東谷小学校がある河之内地区でマウンテンバイクを活用した地域おこしを行っています。児童は、等間隔に置かれた三角コーンを左右に避けて走ったり、バランスを取りながら細い板の上を走ったりと、険しい道を守るマウンテンバイクの楽しさを体験しました。

**チームの中でもレベルの高い選手になろう！  
 愛媛OVユースチームのコーチと練習**

ツインドーム重信と川内体育センターで、愛媛オレンジバイキングスアカデミーによるバスケットボール教室が開催されました。愛媛オレンジバイキングスU15ヘッドコーチの稲實杏翼さん（写真右の左側）を講師に、1対1の駆け引きや状況判断などのトレーニングを行い、熱い攻防を繰り広げました。参加者は、「コーチが面白くて楽しかった」と笑顔で感想を話しました。



**私たちにできることを考える  
 東温市消防団女性部会**

消防庁舎で、女性消防団員10人が参加し、部会が開催されました。「女性消防団員として、災害時にどのような活動ができるか？」というテーマで、グループディスカッションが行われ、「女性の視点ならではの避難所運営や衛生管理を徹底し、感染症対策をする」などの意見が出ました。その後、避難所運営資機材取扱い訓練が行われ、テントや簡易トイレの使い方を学びました。



**出水期の災害に備えて  
 水防工法訓練**

5月19日、重信川河川敷で消防団、自主防災組織及び市職員が参加し、訓練を行いました。参加者は、土のうの作製方法や体を固定するときなどに使用するロープワーク、土のうを使用した越水や漏水、洗掘の対策方法を学び、水防工法の基礎を取得するとともに、水防活動に対する意識を高めました。



**騙されないために楽しく学ぶ  
 消費生活出前講座**

横河原集会所で、高齢者を対象とした消費生活出前講座を開催しました。最近の詐欺の傾向や対策についての話聞いた後、カルタを用いたゲームを行いました。カルタの内容は、悪徳商法、食品表示、クーリングオフ、消費者契約法など、高齢者が日常生活で役立つ情報が満載。楽しみながら、消費生活に関する知識を身に付けることができました。

**本と紙芝居の世界に入り込む  
 おはなし会**

図書館本館2階で、おはなし会が行われました。多くの親子連れが参加し、読み聞かせボランティア団体「おはなし工房」による抑揚のある声と、豊かな表情で繰り広げられる絵本や紙芝居の読み聞かせに、子どもたちは夢中になって聞き入っていました。参加した親子からは、「体を動かしたり、歌ったりしながら参加できるおはなし会で、子どもが喜ぶ工夫が多く楽しいです」と笑顔を見せました。





**頭の前からつま先まで泥だらけ  
和田丸で田植え体験**

自然体験の一環として西谷小学校の3年生から6年生の児童が、和田丸（則之内西地区）で田植え体験を行いました。

参加した子どもたちは、和田丸の人たちに指導を受け、全身泥だらけになって1つずつ苗を植えていきました。苗を植えていくうちに、どんどん上達していき、「上手に植えられた！」や「楽しい！」という声が聞こえてきました。

**大きくなったら戻ってきてね  
井内川で小学生が稚魚を放流**

西谷小学校の児童が、重信川漁業協同組合の人たちと一緒に、井内川にアメノウオの稚魚2,300匹の放流を行いました。

子どもたちは、自分たちが持つバケツに稚魚を入れてもらい観察したあと、「大きくなってね！」と願いを込めながら、そっと井内川へ放流しました。

稚魚が元気に泳ぎ出す様子を見て、子どもたちは笑顔を浮かべていました。



**春のうららか散歩  
春のウォーキング大会**

とうおん健康づくりの会春のウォーキング大会が行われ、さくらの湯から茶堂公園までの往復約5kmを40人で歩きました。

天候不順が続いていた中、当日は晴天に恵まれ、鮮やかな緑と咲き誇る花々を満喫しながら心地よい疲れを楽しみました。

参加した人は、「お天気も良く、皆と歩いて楽しかった」と笑顔を見せました。



**小学生のわくわくを引き出す  
上林小学校 e-program**

上林小学校の5、6年生が、e-programの授業を受けました。「東温市の身近な生き物～カメとカエル」がテーマの授業で、カメやカエルの特徴を観察後、生態系や絶滅危惧種について学びました。子どもたちは、「身近な生き物でも知らないことが多くて驚きました。上林地区に絶滅危惧種がいることも初めて知ったので、これまで以上に上林地区のことを知りたいです」と話しました。



**約3,000人分の給食の豆ご飯になったよ  
川上小学校の1年生がさやむき体験**

川上小学校の1年生が、給食の豆ご飯に使われるえんどう豆のさやむき体験を行いました。

さやを開けて豆を取り出す感触を楽しみながら、さやに入っている豆の数を数えたり、大きい豆を見つけて大喜びで友達や先生に見せたりと、えんどう豆の観察も楽しんでいました。児童は、「給食センターの人が毎日頑張って作ってくれているのが分かりました」と感想を話しました。

